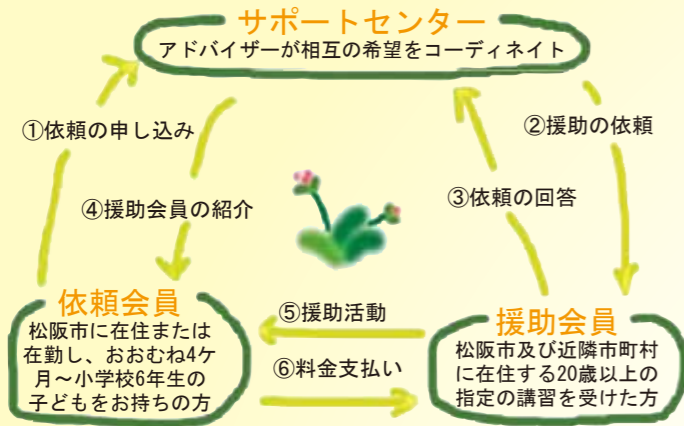


まつさがファミリーサポートセンターのしくみ



★ まず登録をしてください ★
入会のお申し込みは、当センターまでおこしてください。

- ★ 登録をすると ★
- ①援助会員さんとのコーディネート
ファミリーサポートセンターのアドバイザーが、条件にあった援助会員さんを探して紹介します。
 - ②マッチング（面談）
援助会員さん・依頼会員さんの顔合わせです。実際に援助をする子どもさんもお連れ頂いて、条件の確認をします。
 - ③援助活動開始
予約を頂いた上で援助活動が始まります。

援助会員養成講座のご案内

まつさがファミリーサポートセンターでは『平成18年度第2回援助会員養成講座』を行います。子育てを応援してみようと思われる方、受講してみませんか？

会場 嬉野保健センター（松阪市嬉野町1434番地） 近鉄中川駅より徒歩20分
対象 松阪市内及び近隣市町村に在住する20歳以上の方
受講料 無料（但しテキスト代として2000円頂きます）

| 月・日 | 時間 | 講座内容 |
|----------|---------------|---------------------|
| 1月23日（火） | 9:30 ~ 10:00 | 保育サポーターとしてスタートするために |
| | 10:00 ~ 13:00 | 子どもの世話と遊び |
| 1月25日（木） | 9:30 ~ 12:30 | 子どもの栄養と食生活 |
| 1月30日（火） | 9:30 ~ 13:00 | 子どもの事故と安全・幼児救急法 |
| 2月1日（木） | 9:30 ~ 12:00 | 子どもの体の発達と病気 |
| | 12:00 ~ 12:30 | 援助活動体験談 |

・託児（1日1人500円 おやつ代込み）が必要な方は、事前にお申し込みください。
・都合により内容等の変更がありますので、ご了承ください。

ファミサポ。ホットタイム

発行元 まつさがファミリーサポートセンター

おいしく！



謹賀新年

たのしく！

厚生労働省委託事業
みえ子育て支援緊急サポートネットワーク

厚生労働省より（特）三重県子どもNPOサポートセンターが委託を受け、（特）松阪子どもNPOセンターが松阪地域センターとして運営しています。利用には会員登録が必要です。

【会員条件】
利用会員………三重県に居住し、共働き又は働く一人親
サポート会員………三重県に居住し、センター指定の講習会を受講し、登録をした方

【サポート内容】
● 緊急時の一時預かり ● 宿泊預かり ● 軽い病児の預かり

【サポート対象】
生後3ヶ月～小学生

【利用料金】
平日7:00～19:00………1時間1000円
土日、上記以外の時間………1時間1200円
★希望の利用依頼に応じられないこともあります。

【お問合せ先】
みえ子育て支援緊急サポート 松阪地域センター
TEL 0598-22-1938（月～土7:00～20:00）



……まつさがファミリーサポートセンター……

松阪市駅部田町112 ツインハーティD2 102号
（特）松阪子どもNPOセンター内
TEL・FAX 0598-25-0686
E-mail mfsc@mknpo.jp
URL http://www.mknpo.jp/mfsc/
（受付時間） 8:30～19:00
（休日） 土・日・祝日・年末年始

援助会員養成講座を終了された方は、2月18日に行う緊急サポートの講習会を受けていただくことができます。詳しくはお問い合わせください。

まつさがファミリーサポートセンターは（特）松阪子どもNPOセンターが松阪市より委託を受けて運営しています。

～ 子育て応援講座 ～



| | |
|----|--------------------|
| 日 | 平成18年12月3日13時半～15時 |
| 場所 | 花岡地区市民センター |



三重中京大学短期大学部助教授 馬場啓子先生をお招きして、『早ね・早起き・朝ごはん ～家庭で大切に作る食育～』というテーマで、子育て応援講座を行いました。

当日は、会員さんの他、一般の方にも多数ご参加いただき、私たちを取り巻く環境が変化中、子ども達にとって生活のリズムやバランスよく食べることが、いかに重要かということ、を、ていねいにお話いただきました。

～ 平成18年度 依頼会員・援助会員交流会 ～

| | |
|----|-------------------|
| 日 | 平成18年12月3日15時～16時 |
| 場所 | 花岡地区市民センター |



応援講座の後の会員交流会では、馬場先生のお話を聞いて、「今までの食生活をもう一度見直したい」とか、「まず自分のことからやってみよう」という声が聞かれました。

短い時間でしたが、馬場先生に教えていただいたレシピで作ったお菓子を食べながら、楽しく話し合いました。



絵本やおもちゃがいっぱいの保育室で遊びました。



援助活動やってま〜〜す！！



はじめまして！！
一緒にミルク飲んでお昼寝しようね。

まつさかファミリーサポートセンターでは、援助を始める前に依頼会員さんと、紹介させていただく援助会員さん全員がお会いいただいて、援助内容の確認と顔合わせを兼ねた『マッチング』をします。

今日の依頼会員さんは、『5ヶ月の女の子を、お母さんのご都合が悪い時に預かって欲しい』という依頼です。受けていただいた援助会員さんは、お二人の元保育士さんです。そのうちのお一人は、6ヶ月の男の子をお持ちで「いいよ～、うちの子と一緒にみるから・・・」と、快く引き受けてくださいました。

今日のマッチングにもお母さんのおひざに乗っかって、一緒に参加してくれました。



～ 馬場先生の おやつレシピ ～

| | |
|-----------|------|
| 材料(4～5人分) | |
| さつまいも | 350g |
| バター | 15g |
| 砂糖 | 25g |
| 純ココア | 10g |
| グラニュー糖 | 10g |

おいものココアボール

- ① さつまいもは皮をむき、蒸して熱いうちにマッシュし、バターと砂糖をまぜておく。
- ② 別の器にココアとグラニュー糖を混ぜておく。
- ③ ①のさつまいもを適当な大きさに丸め②のココアの中にくろがし、まぶす。



※ さつまいもは、ひたひたの水でゆでてやわらかくしても良い。砂糖はさつまいもの甘さにより加減する。



チン！してういろ

- ① 小麦粉はふるっておく。
- ② 黒砂糖を熱湯で溶かし溶けたら水を入れる。
- ③ ①と②を良く混ぜ、こす。
- ④ 耐熱容器に流し入れ、ラップをする。
- ⑤ 10分～12分レンジにかける。
- ⑥ ラップをはずして冷ます。

| | |
|-----------|------|
| 材料(3～4人分) | |
| 小麦粉 | 70g |
| 黒砂糖 | 50g |
| 湯 | 100g |
| 水 | 100g |

※ レンジから出した時、多少水分があっても固まっていれば良い。
※ 黒砂糖を砂糖と抹茶(2g)に変えると抹茶ういろになる。



アドバイザーから

先日、子どもさんの年齢も小さく、しかも長時間という援助依頼が入りました。その時「どうすれば子どもさんの負担を軽くできるだろうか」と援助会員のみなさんがいっしょに考えてくださり、それぞれできる範囲で力を合わせて援助をしていただくこととなりました。

会員数の増加に伴いこのように依頼も多様化してきて、センターにもより柔軟な対応が求められています。一見「無理かな？」と思えることでもすぐに『それはできません』ではなく、『じゃあどうすれば可能になるか』を考えていくセンターの姿勢は、いつでも子どもを中心に考えています。そしてその思いは、私たちと共に支えてくださる援助会員さんも同じ・・・いえそれ以上ではないでしょうか。私たちアドバイザーも頭が下がります。

健康にすくすく育ってほしいと願うのは親だけでなく、見守るまわりの大人たちの願いでもありますものね。